



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年5月2日

企業・団体名 とやま生活協同組合

代表者名 代表理事 理事長 小泉 謙二

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 事業・活動を通して、温室効果ガス削減に取り組めます。</p> <p>【実施状況】 ・温室効果ガス削減の取組みは、東部センター・要冷物流センター(呉羽DC)の「太陽光発電自家消費」と要冷物流センターの再生可能エネルギー由来の電気利用によってCO2排出量1366tが抑制されました。 ・小水力発電は検討河川の流量調査を実施しました。 ・温室効果ガス削減につながる行動「ゼロカーボンアクション」に取り組み 325世帯 727人が参加しました。環境学習会では生物多様性をテーマに水辺の生き物観察をしました。</p>
2	<p>【目標】 助け合いの組織として、平和で公正な社会づくりを進めます。</p> <p>【実施状況】 ・国際支援として、ウクライナ緊急募金(3,304,110円)、トルコ・シリア地震緊急募金(7,329,219円)、ユニセフ指定募金(778,647円)に取り組めました。 ・両立支援制度について全職員へガイドブックを配布し、制度概要を案内しました。</p>
3	<p>【目標】 組合員とともにエシカル消費、食品ロス削減、リサイクル活動に取り組めます。</p> <p>【実施状況】 ・エシカル消費対象商品の普及に取り組み、14億1,500万円の売り上げがありました。また富山県消費者協会と連携して実施したエシカルクイズは1,654名の参加があり、クイズを通してエシカル消費について学習をしました。 ・フードドライブは店舗、各事業所、イベントで取組み393kgの食品提供を頂き、子ども食堂、福祉施設、社会福祉協議会などへお届けしました。 ・合併に伴いリサイクルの回収物が一部変更になったため、配達時に回収可能な資源について案内をしました。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。